

令和4年度教育研究活動奨励推進事業 論文執筆要領

1 タイトル・分量・レイアウト

(1) タイトル

提出される論文のタイトルは、申請書時のタイトルとし、変更しないでください。

(2) 分量

図表や資料を含めて、6～10頁を目安として執筆してください。

<原稿用紙との関係>

会誌の1頁は、400字詰め原稿用紙で5枚分程度に相当します。(2,048文字)

分量の制約は強いものではありませんが、分量が大幅増の場合は、事前にご連絡ください。掲載順序などについて考慮します。

(3) レイアウト

会誌27号(令和4年10月発行)と同様です。レイアウトの参考にしてください。

最初の頁には、論文タイトルと顔写真等を掲載しますので、文章量はその分少なくなります。最終頁はできるだけ埋まるようご配慮ください。

2 提出原稿

(1) 原稿は400字詰め原稿用紙、または電子媒体類とします。

①できれば電子媒体(word,一太郎,テキスト)類での提出をお願いします。

②電子媒体の場合、レイアウトを確認するため、pdfファイルも必ず添付してください。

もし原稿に写真等を配置できない場合は、原稿に配置場所を指示していただければ事務局でレイアウトを整えます。

③送信先アドレス

電子媒体を送っていただく際のe-mailアドレスは次のとおりです。

syoshihensyu@gmail.com

(これは原稿に関する収受専用のアドレスです。校正等もこのアドレスでご連絡いたします。)

ブラウザによっては迷惑メール扱いになることがあるので、ご確認ください。

(2) 写真・画像

①写真・画像等は、原稿内の適切な場所に配置してください。

②写真については、できるだけ解像度の高いものをご使用ください。

写真・画像の形式は、jpg形式でもpng形式でよいです。

(jpg形式は使用するたびに画質が低下します。写真では低下があまり目立ちません。)

③執筆者の顔写真は必ず添えてください。

○文献等を引用等をされる場合、引用を明記するなどして著作権にご留意ください。

○個人情報保護の観点から、写真で生徒の顔等をぼかすこともあります。

3 刊行スケジュール

令和4年 5月中旬 執筆者を確定し、執筆依頼発送

令和5年 6月末日 原稿締め切り

7月中 初校

8月末 校正完了

10月1日 刊行

編集： 尚志会事務局編集者で行います。

校正： 初校のみ執筆者とし、二校以降は編集者で行います。

印刷： 9月から印刷・製本過程に入ります。

4 会誌の配布先

尚志会員、各方面の公的機関、希望する個人

5 その他

●原稿締切は、令和5年6月末日です。

●初校原稿ができ次第、お送りします。

時間の短縮のため、基本的には電子メールで原稿の授受を行いたいと思います。

その際、修正箇所は朱書してください。お手数ですが、pdf形式にする場合、朱書部分の判別のため、カラー原稿としてください。

●図表や生徒の記述等については、細かい文字は読みにくいので、完成品(会誌)の紙面をイメージしてご執筆ください。

電話でお問い合わせをいただく場合は、尚志会事務局までご連絡ください。

事務局住所	〒730-0053	広島市中区東千田町1-1-85
	Tel・Fax	082-243-4597